



## 「KCAPベンチャー1号ファンド」での投資について ～フュージョンエネルギーの社会実装を目指す「株式会社MiRESSO」へ投資～



京都銀行（頭取 安井 幹也）と京都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 山本 洋史）が出資・運用する「KCAPベンチャー1号ファンド」は、「株式会社MiRESSO」へ投資いたしました。

同社は、フュージョンエネルギー（核融合）発電に活用するレアメタルのベリリウムを安定的に低価格で供給することで、フュージョンエネルギーの社会実装への貢献を目指すベンチャー企業です。同社の革新的な技術により、低コスト・省エネルギーでベリリウムの精製が可能となり、フュージョンエネルギーの普及に大きく貢献することが期待されています。

京都銀行と京都キャピタルパートナーズは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 投資先概要

企業名	株式会社MiRESSO
代表者	代表取締役 中道 勝
所在地	青森県三沢市大字三沢字下久保59-383（本社） 青森県八戸市大字河原木字遠山新田5-2（八戸事業所） 東京都文京区向丘2丁目3-10東大前HiRAKU GATE（東京拠点）
設立	2023年5月
事業内容	ベリリウムの製造販売事業、及び低温精製技術の技術プラットフォーム事業

#### 2. 投資について

本件投資により「株式会社MiRESSO」は、ベリリウム製造のパイロットプラント「BETA」(Beryllium Testing plant in Aomori)の整備などを進めてまいります。

### 3. KCAPベンチャー1号の概要

名 称	KCAPベンチャー1号投資事業有限責任組合 (略称：KCAPベンチャー1号ファンド)
投資対象	関西圏を中心とした革新的な技術・サービスを展開するベンチャー企業 ※以下のいずれかに該当する企業は関西外でも投資いたします。 ・京都銀行および取引先企業の経営課題の改善あるいは新規事業協業等に資する事業を行っている。 ・日本発でグローバルトップが狙える可能性がある事業を行っている。
出 資 者	無限責任組合員（GP）：京都キャピタルパートナーズ株式会社 有限責任組合員（LP）：株式会社 京都銀行
ファンド総額	100億円
京都銀行出資額	99億90百万円
設 立	2024年9月13日
存続期間	12年（2024年9月～2036年12月） 但し合意により3年間の延長可能

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である SDGs 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースに SDGs の目標のアイコンを明示しております。

